

# IZUMI

Nihon University Tsurugaoka Senior High School  
Alumni Magazine

日本大学鶴ヶ丘高等学校  
同窓会誌

2023.10



TOPICS

➤ 野球部 熱戦の軌跡

FOCUS

➤ 活躍する放送部

HISTORIA  
TSURUGAOKA

➤ 母校の誕生 下馬から和泉へ

## table of contents

|    |   |
|----|---|
| 3  | <p>TOPICS.1<br/>巻頭特集 野球部熱戦の軌跡</p>             |
| 6  | <p>TOPICS.2<br/>鶴ヶ丘祭(報告)</p>                  |
| 8  | <p>FOCUS<br/>活躍する放送部 日頃は縁の下の力持ち</p>           |
| 10 | <p>HISTORIA TSURUGAOKA<br/>母校の誕生 下馬から和泉へ</p>  |
| 14 | <p>INFORMATION<br/>田上氏訪問記・同窓会からのお知らせ etc.</p> |

### Alumni contact information

## 同窓会への連絡先

同窓会への以下に関するお問い合わせ先です

- ・住所などの個人情報の変更お届け
- ・維持会費、寄付に関すること
- ・子女の母校への入学に関すること
- ・同窓会へのご意見
- ・クラス会、同期会等の開催情報
- ・思い出の品に関する情報

#### 【事務局】

住所：〒168-0063  
東京都杉並区和泉2-26-12  
日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会事務局

メールアドレス：tsurugaoka@ntdosokai.jp

ホームページ：https://www.ntdosokai.jp

QRコードよりアクセスできます。



The trajectory of a passionate match

## 野球部熱戦の軌跡



The trajectory of a passionate match

### 第105回 全国高等学校野球選手権記念西東京大会 準優勝

夏の高校野球西東京大会、母校野球部は神宮球場での開会式に続く開幕戦を引当て、夏の大会が始まりました。ノーシードで1回戦からの戦いでしたが、初戦は武蔵村山高校に6回コールド勝ち、その後も元気よく勝ち上がり、決勝となる8回戦は強豪の日大三高戦。5年前も決勝で敗れた相手に雪辱を果たすべく頑張りましたが、接戦の末、残念ながら惜敗いたしました。3年生は引退し、新チームになりますが、この悔しさを胸に秘め、頂点を目指していただけることでしょう。

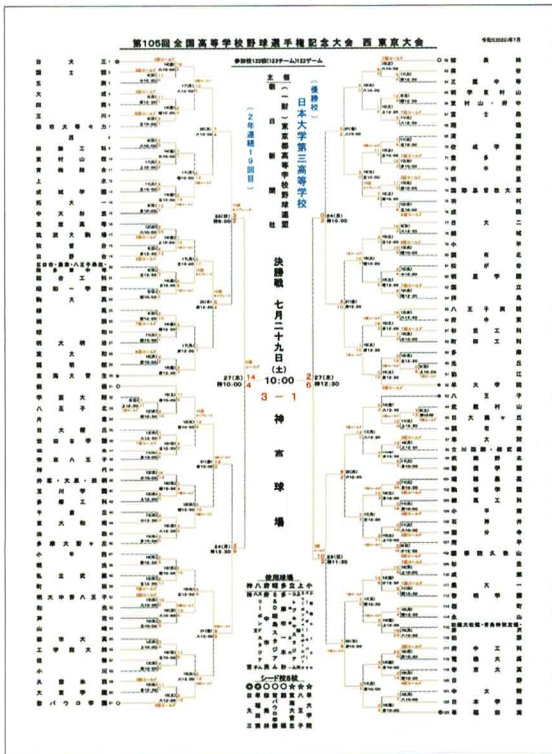




試合結果

- 1回戦  
日大鶴ヶ丘 / 13 - 3 / 武蔵村山
- 2回戦  
日大鶴ヶ丘 / 10 - 0 / 調布南
- 3回戦  
日大鶴ヶ丘 / 3 - 2 / 八王子
- 4回戦  
日大鶴ヶ丘 / 12 - 0 / 聖徳学園

- 5回戦  
日大鶴ヶ丘 / 8 - 2 / 駒場学園
- 6回戦  
日大鶴ヶ丘 / 10 - 3 / 早稲田実
- 7回戦(準決勝)  
日大鶴ヶ丘 / 6 - 2 / 早大学院
- 8回戦(決勝)  
日大鶴ヶ丘 / 1 - 3 / 日大三



## 日大鶴ヶ丘 決勝

早大学院 0 0 1 0 0 0 0 1 2  
日大鶴ヶ丘 0 0 0 1 3 0 1 1 × 6

登録メンバー

**早大 投手**

- 菅 陽村康太郎
- 菅 大誠
- 二 山崎 立憲
- 菅 守邦
- 左 長谷 智也
- 菅 野田 竜輔
- 右 白根 賢也

**早大 捕手**

- 菅 久保憲太郎
- 菅 一貴
- 菅 立憲
- 菅 大輝
- 菅 智也
- 菅 賢也
- 菅 賢也

**早大 一塁手**

- 菅 久保憲太郎
- 菅 一貴
- 菅 立憲
- 菅 大輝
- 菅 智也
- 菅 賢也
- 菅 賢也

**早大 二塁手**

- 菅 久保憲太郎
- 菅 一貴
- 菅 立憲
- 菅 大輝
- 菅 智也
- 菅 賢也
- 菅 賢也

**早大 三塁手**

- 菅 久保憲太郎
- 菅 一貴
- 菅 立憲
- 菅 大輝
- 菅 智也
- 菅 賢也
- 菅 賢也

**早大 遊撃手**

- 菅 久保憲太郎
- 菅 一貴
- 菅 立憲
- 菅 大輝
- 菅 智也
- 菅 賢也
- 菅 賢也

**早大 外野手**

- 菅 久保憲太郎
- 菅 一貴
- 菅 立憲
- 菅 大輝
- 菅 智也
- 菅 賢也
- 菅 賢也

**日大鶴ヶ丘**

- 菅 住 昌樹
- 菅 小島 健太
- 菅 一 山崎 祥太
- 菅 二 山崎 祥太
- 菅 三 山崎 祥太
- 菅 四 山崎 祥太
- 菅 五 山崎 祥太
- 菅 六 山崎 祥太
- 菅 七 山崎 祥太
- 菅 八 山崎 祥太
- 菅 九 山崎 祥太
- 菅 十 山崎 祥太

**早大学院 健闘光るベスト4**

朝日新聞 7月27日 4版 特別号外

第105回 全国高校野球選手権記念大会 西東京大会

#高校野球がくれるもの

第105回 全国高校野球選手権記念大会

**パナソニック 高校野球**

夏の高校野球地方大会・甲子園 全試合無料LIVE配信

リアルタイム速報  
見逃し試合録画

**Q.西東京大会お疲れ様でした。  
1回戦から8回戦の決勝まで8試合を戦い抜いた感想を聞かせてください。**

**A.**優勝できなかったことは悔しいのですが、開幕戦から始まり決勝戦まで故障するメンバーも無く、チームから1人も欠けることなく戦い抜けたことが良かったです。また、最後まで自分たちの野球をやり抜けたことも良かったです。

## INTERVIEW WITH OLD AND NEW CAPTAINS 前主将・新主将 Q&A

**Q.主将のバトンを受取った、率直な感想を聞かせてください。**

**A.**高見澤さんのような信頼されプレーでも背中でも引っ張れる主将に1年後自分ではなれているのかという不安と選んでいただいたからには期待に応えたいという2つの気持ちでいっぱいです。

**Q.主将として大変だったことはどんなことでしたか。**

**A.**全員が同じ方向を向いて最後まで戦い抜くことです。試合に出ている人と出していない人で少しずつ意識が変わることがありますから、そこを何とか全員が同じ意識で同じ目標に向かって進み、チームを1つにすることが大変でした。

**Q.後輩たちに期待すること、伝えたいことは何でしょう。**

**A.**もちろん甲子園出場!そのため自分たちのやるべきことを、どの



3年生/前主将 高見澤 晴翔  
(たかみざわ はると)

ような状況でもやり抜いて戦ってほしい。また、この冬で大きく成長して神宮に戻ってきてほしいです。

**Q.新しいチームはどんなチームにしたいですか。**

**A.**大会で優勝できるチームにしたいのはもちろんですが、多くの方々に応援していただけるチームにしていきたいです。

2年生/新主将 小田 桐 拓真  
(おだぎり たくま)



Tsurugaokasai for the first time in 4 years

# 熱気と笑顔あふれる4年ぶりの鶴ヶ丘祭 完全復活

6月24・25日の2日間、第70回の鶴ヶ丘祭が開催されました。

コロナ禍で中止や一般入場ができない年が続いた中、4年ぶりに待望の通常開催です。

生徒たちは5月から準備を始めて、開催に向けて文化祭色を徐々に高めて行き、

開催前日の仕上げとなる準備は熱気にあふれていました。



テーマは  
『瞬～溢れよ想い～』

当日は開催と同時にご家族・友人や近隣の方々が大勢詰めかけ、続々と校舎に吸い込まれて行きました。



飲食物の模擬店も復活し大勢のお客様で賑わいました。

同窓会ブースでは卒業アルバム、歴代の制服、グッズなどの展示を行いつつ、たくさんの花で教室を飾り、とても華やいだ雰囲気でおもてなしをさせていただきました。また、ご来場の皆さまにはアンケートをお願いし、同窓会グッズや花のプレゼントもいたしました。ご協力、ありがとうございました。この誌面をお借りして御礼申し上げます。



来年の鶴ヶ丘祭も同窓会は出展を予定しております。開催日程が決まり次第、学校ホームページや同窓会ホームページでお知らせいたします。今まで学校にお越しになれなかった皆さまも、お気軽にご来場くださいますよう、心よりお待ちしております。



各ブースでは、クラスTシャツを着た生徒たちが、呼び込みの声や歓声を校舎内に響き渡らせ、生き生きとした姿で、まさに青春を謳歌しているかのようでした。



Active broadcasting department

### 活躍する放送部



全国高等学校総合文化祭鹿児島大会 & Nコン全国大会へ!

総文祭は文科系部活のインターハイ!



学校での受賞挨拶

放送部は昨年秋に行われた、第45回東京都高等学校文化祭の放送部門中央大会において優秀な成績(オーディオメッセージ部門優勝)を収めましたので、本年8月の全国大会(2023かごしま総文)に出場し、エントリー作品の『琴線に触れる』が優秀賞を受賞しました。

また、6月に行われたNHK杯全国高校放送コンテスト東京都大会では、創作ラジオドラマ部門で優勝し全国大会に出場。2年続けて

の入選を果たしました。

#### 「総文祭って?」

正式には全国高等学校総合文化祭のことで、文化庁や開催県、同市町村などが主催するイベントです。そのホームページでは「全国高等学校総合文化祭は、高校生の創造活動の向上と相互の理解を深めることを目的として、芸術文化活動の発表を行う高校生の文化の祭典です。」と謳っています。本年度は「かごしま総文」と銘打って鹿児島県で開催されました。

#### 「NHK杯全国高校放送コンテストって?」

Nコンとも呼ばれています。アナウンス・ドキュメント・ドラマ・朗読な

ど全6部門に分かれ、全国から地区大会を勝ち抜いた高校生が日ごろの成果を競います。この全国大会に母校放送部は、コロナ禍での中止の年を挟み、16回続けての出場をしています。

2学期始業式に続いて行われた大会結果報告では、「かごしま総文」「Nコン」の表彰がありました。また、受賞作品『琴線に触れる』を流し、全校生徒が耳を傾けました。





## 3年生部員 永井明日香さんへ Q&A

### INTERVIEW WITH SENIOR STUDENT

**Q.** 優秀賞受賞おめでとうございます。まずは受賞の感想を聞かせてください。

**A.** 仲間の協力のおかげで最高傑作になったと信じていました。どんな結果でも悔いはなかったのですが、最高賞を受賞することができて、また取材や制作の努力がこういった形に現れてよかったです。私たちの学校の名前が呼ばれたあの瞬間を、今後も忘れないと思います。



体育館放送室

体育館で催される様々な式典では、音響やアナウンスなどを受け持ちます。ステージ下手の2階に放送室があり、そこでセッティングから音量調整などを行います。

**Q.** 次の大会に向けて後輩部員に伝えたいことや期待していることは何でしょうか。

**A.** 鶴ヶ丘は全国出場記録が十何年連続と、年々強豪校になってきていますが、プレッシャーに感じないでほしいです。私もこの部活に

**Q.** 区(東京都)大会では全てのカテゴリーにエントリーしたのでしょうか。その際、ほかの部門はいかがでしたか。

**A.** 私は、オーディオメッセージの制作を精一杯頑張っていたので、個人で出場したアナウンス部門は良い結果ではありませんでした。しかし、セカンドライフを題材にした作品は、取材をし、原稿を作っていく中で自分の知見を広げられたので、決して無駄ではなかったと感じています。

入るまでは10年間テニスや陸上など運動部に所属していて、創作活動自体に縁がなかったのですが、仲間と顧問に恵まれた結果、取材や大会を精一杯頑張ることができました。自分の思いを言葉以外の媒体で発信できるということは、一種の能力だと思います。自分たち

**Q.** 本校放送部の部員構成と普段の活動内容を教えてください。

**A.** 1年:6名、2年:7名、3年:8名  
合計21名

● 普段の活動内容 / 発声・滑舌練習、アナウンス朗読練習、大会参加作品の制作です。

● 行事や式典では、音響やアナウンスを担います。

● 文化祭では音響を中心にステージパートを担当。イベント告知やミニラジオ放送、呼び出しなど、校舎でのアナウンスもしています。



リモート終業式

コロナ禍では式典も各種イベントもリモートでの実施がほとんどでした。これは昨年、会議室からリモートで行なった終業式の様子です。映像と音声を送信部が各教室に配信しました。

なりに、自分たちにしかできない表現をして、大会の結果の良し悪しに関わらず、かけがえのない仲間と切磋琢磨してほしいです。「私たち三年生はいつでも手伝いに行けるから、脚本の案に困ったときや、編集技術が難しいと感じた時、そして何でもない時でもぜひ呼んでください。」

We moved to a new land of hope

## Historia 鶴ヶ丘・和泉の地へ



創設 70 周年の歴史に触れるヒストリア鶴ヶ丘。

今回は母校の始動から現在の校舎がある和泉の地への移転までを紹介します。

出口忠元校長の私製本「私の心のふるさと」から引用させていただきました。

### 大学キャンパスの中で始まった授業

2017年の同窓会誌IZUMIでは校名の誕生という話のなかで、母校の誕生についてお伝えしました。東京獣医畜産大学附属高等学校から日本大学鶴ヶ丘高等学校となりスタートしたのが1951年10月。当時の校舎は世田谷区下馬にありました。現在の日本大学スポーツ科学部と危機管理学部のある場所です。

同窓生の中には、日本大学生物資源科学部(旧・農獣医学部)三軒茶屋のキャンパスと言った方が分かりやすいかもしれません。生物資源科学部の三軒茶屋キャンパスは湘南キャンパス(神奈川県藤沢市)に移転してその跡地にスポーツ科学部と危機管理学部の校舎が新設されました。

当時の様子を出口忠元校長の「私の心のふるさと」から引用させて

いただくことにしました。

下馬期

いよいよ昭和二十六年から日本大学鶴ヶ丘高等学校としての授業を開始する。全職員といっても七、八人の先生が人的総力のすべてだ。“頑張りう”ただそれだけが合い言葉だった。生徒は東京獣医畜産大学附属高校から移行させたものを合わせて100有余名。

(略)

教職員の一致結束の成果によって、有難いことに大学内に同居しては思うように教室が使えないほど生徒が増加した。馬小屋や装蹄実習室や、解剖室を教室にしたものこの頃である。まことに松下村塾顔負けの状態であった。それに加うるに、大学自体も膨張し改築を始めなければならないこと

になった。いよいよ鶴ヶ丘の授業の場がなくなってしまう。大学総局も大変心配され適当な移転先はないかと古田理事長・大森理事は方々に奔走された。折しも杉並の地に光生学園という学校(松原寛氏創設)が、教室に相当の余裕があるとの話を加藤一雄日大理事から聞かされ、本格的折衝となり、昭和二十九年五月に杉並の現在地に移転することになった。当時、光生学園の理事長山村伍一郎が、箱根仙石原の別荘に静養されていたので、古田先生は度々ここを訪ねられた。夜遅くなって雨は降るし、車では行けないので、浴衣の裾をお尻までまくって草を分けて進んだ。狸を道で見たのはこのときが初めてであると生前話をしておられた。

## 時代の巡り合わせ

文中に「馬小屋や装蹄実習室や、解剖室」とありますが、元々、東京獣医畜産大学のキャンパスでしたのでそのための施設だと編集者は考えます。編集者は日本大学農獣医学部の学生でした。その当時でも解剖室や実験室など各学科の施設がありそこで授業を受けていました。しかし、さすがに解剖室で高校の授業とは……驚きます。

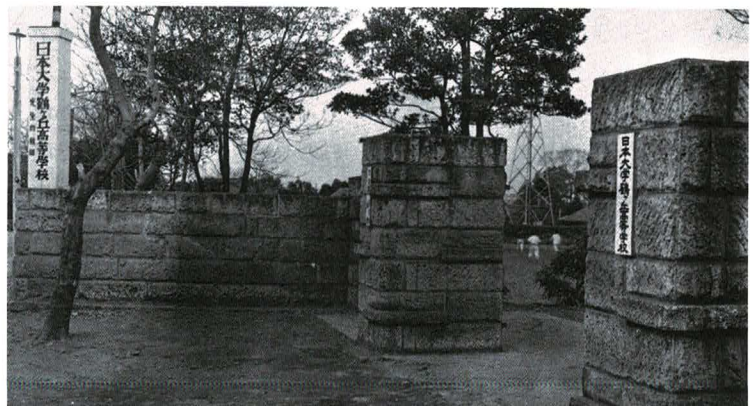
文中にある「光生学園」は、1941（昭和16）年に創立した光生学園高等学校です。現在の母校がある杉並区和泉にありました。創設者は文中に記されている通り松原寛氏です。松原寛氏は日本大学芸術学部の初代芸術科長（学部長）です。このことを知ったとき、母校に芸術課程があったことと何らかのつながりがあるのかと思いました。時間的に離れていますし、その経緯（同窓会誌2017年・Historia 鶴ヶ丘に記載）からもその事実はいかがい知ることではできませんでした。

けれども芸術学部の初代学部長が創立した学校の地に母校があり、そこに芸術学部の付属校としての側面もある芸術課程があったということ偶然とは思えなくこれからも調査を進めていきたいと考えています。

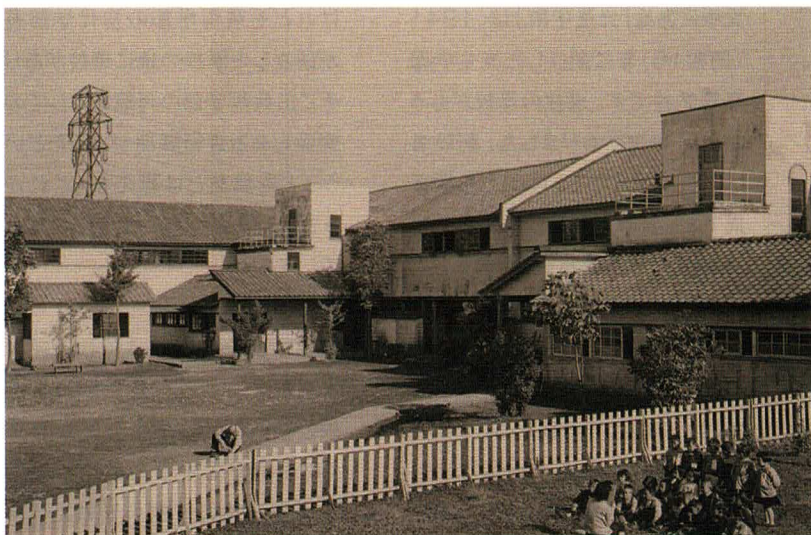
光生学園高等学校は母校に吸収された後、1963（昭和38）に廃校となりました。鶴ヶ丘高校の第1期生は光生学園高等学校の生徒達と一緒に授業を受けていました。第1期生である故小林貞二先輩が生前「当時の先輩達は怖かった」と言われていました。第1期生であれば母校の最初の生徒であり先輩はいないはずと思いましたが、このような経緯があったのです。現在でも光生学園高等学校の卒業生から同窓会に連絡があります。廃校となった学校でも、その後の鶴ヶ丘高校に母校を重ねておられるお気持ちを想います。



現在のキャンパス位置に建つ光生学園



鶴ヶ丘高校の銘板に変わり  
標柱にも母校名が記載



現在のキャンパスに建つ旧校舎。  
鉄塔が見えます(年不明)

## 白垂の校舎を

光生学園高等学校の地に移転をめざす母校の先生方のご苦勞を出口忠元校長の「私の心のふるさと」から引用させていただくことにしました。

### 和泉初期

いよいよ移転することに決定したものの、学校の位置変更については東京都の認可を必要とする、しかも移転する先が同種の学校であるので又面倒、同一場所に二つの学校法人が一緒になることは許されない。やむを得ず農獣医学部の校舎改築完成まで一カ年、一時移転という形式で許可を得たのである。移転後は両校相携えて円滑に授業が行われたが、当時光生学園は、地主竜光寺との間の地代問題で訴訟中で、第一審は敗訴、

第二審が行われている時で、学校は全部仮処分され、校長室には仮処分の貼紙が貼られているような状態であった。

この問題が如何様に展開するか少なからざる不安を抱いたのであるが、結局この問題は両者の示談が成立し、解決したのであるが、この後楯には好意ある日本大学の援助を見逃すわけには行かない。

さて一時移転の許可期間一カ年は夢のように経過し、昭和三十年五月を迎えてしまった。大森理事の心中を勝手に忖度することを許されるならば、この一カ年の間に光生学園を合併し綺麗な姿で、この地に鶴ヶ丘高校の居を構えようという考えではなかったろうか。これが前に述べた光生学園と竜光寺との係争が仲々解決しないし、

大学としても係争中の学校を合併することは好ましいことではないので、大学との話が円滑に進まなかったのではないかと考えられる。この時、在校生父兄からは現在地の環境のよいことや、大学校内に学校があることよりは、高校だけの教育の場が望ましいから、この地で鶴ヶ丘高校の教育をやってほしいとの声がおこった。

しかし東京都は一カ年の許可期間がすぎたのだから、合併が成立しないからという理由で延期はできないといって甚だ厳しい。東京都が出している教職員の待遇改善費も本校には支給をさし止めるという見幕である。

当時、私学課長の佐瀬氏(現東洋大学理事・同大短期大学長・今は故人)に足繁く通った。幸にして課長は古田会頭と懇意な間柄で、全くの好意をもって鶴ヶ丘の問題

を考えていただいた。誠に感謝の外はなかった。

(略)

### 校舎建築期

これで建築する土地の問題は一応の解決をみたが、急増対策助成金の問題でまた一つ難関に遭遇した。というのは、鶴ヶ丘高校の位置はあくまでも下馬の地で、現在地は一時移転の地であるから、そこに校舎を建築することは違法である。急増対策助成金などはもつてのほかであるという。建築するなら光生学園を合併する外はない。この道以外は方法はないのである。

(略)

こんな多忙な日をすごしているうちに、光生学園との話も進展し、昭和三十八年一月二十三日、日本大学が財産全部(積極・消極財産)の寄贈を受け、法的な手続きが完了したのである。これには笠原弁護士の力に負うところ大いなるところがることを忘れない。

六ヵ月有余の歳月を要したが、両者幹部の御尽力により円満に解決が出来たことは、その任に当たった私としては感謝の念禁じ難いものがある。

この間の六ヵ年は、教職員一同頑張りの生活、忍耐の生活であった。見るかげもない木造校舎、雨は漏る、修繕しても姑息な修理では間に合わない。屋根全部を取り替えなければ雨漏りは防げない。雨の

漏らない一隅に机をかためて授業をしなければならない。天井の板は雨のために落ちる。夏になると家ダニが発生して猛威をふるう、駆除しても隙間だらけの教室は仲々効果が拳がらない。生徒や父兄からは学校に対する非難の声が飛ぶ。雨が降ると校庭は泥沼と化する—というような状態であった。

年を追うて日本大学の名声を慕って集まってくる生徒はその数を増し、昭和三十六年頃には一五〇〇名の生徒数を数える学校に成長した。都内の中学校でも鶴ヶ丘は相当優秀な生徒でなければ受験させられないという好評を得られるようになった。

(略)

昭和三十八年六月二十日、それは忘れることが出来ないうれしい日である。多年懸案の校舎第一期工事起工の日である。小国校長(故人)を始め教職員一同は感激の涙をもってこの日を迎えた。我が校

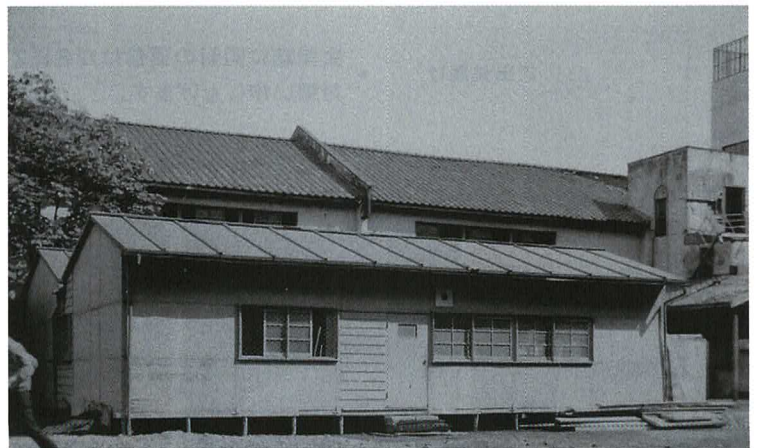
として毎日授業ができることができる白亜の建物である。

企業でも合併というものは難しく同時に本拠地の移転となると想像をこえるものがあります。出口忠元校長はじめ教職員の方々のご苦労を行間から感じます。同時に母校と光生学園高等学校の生徒達、学籍が異なれど、厳しい環境のなかで学ばれた姿勢が今の母校に繋がっています。

今も和泉の地に立つ母校の校舎は当時の生徒達、先生方の希望であり夢であったことがわかります。当たり前のように通い、授業を受けられることの大切を出口忠元校長から学びました。

(引用部分は原文のまま掲載しました。)  
参考文献・引用  
出口忠著 私の心のふるさと  
昭和57年12月22日発行

旧職員室



Announcement from the alumni association

### 同窓会からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類感染症に変更され、社会的な規制が緩和方向に進んでいます。コロナ禍では感染の防止を目的に返信はがきによる書面決議にて議決する方式を実施しておりましたが、この方法はより多くの同窓会会員の皆様に同窓会の状況をお知らせでき、また投票に参加していただけることから引き続き本方式にて総会を開催することを役員会で決定いたしました。

**総会の開催方式** ▶ 書面による議決方式(郵送による投票)

**総会の資料** ▶ 会報誌の発送と併せて配布します。

昨年度まで自粛しておりました懇親会ですが、今年は以下のとおり開催いたします。ぜひ、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

**開催日時** ▶ 2023年11月25日(土)  
14:00 受付開始 / 14:30 開宴

**開催場所** ▶ シアターテーブル(THE THEATRE TABLE)  
東京都渋谷区渋谷2-21-1 Shibuya ヒカリエ11F  
<https://thetheatertable.jp/>

**アクセス** ▶ JR山手線 渋谷駅直結 徒歩1分

**会費** ▶ 6,000円(学生3,000円)

**ご出欠届け** ▶ 会報誌に同封の返信はがきにてご出欠の連絡をお願い申し上げます。

総会のお知らせ

懇親会のお知らせ

Announcement from the alumni association



会員相互の親睦向上と、母校発展のために皆様から温かいご支援をお願い申し上げます。2013年度は母校総合グラウンドの竣工に伴い運動器具(鉄棒・平行棒・クライミンググローブ)を寄贈いたしました。2018年度は母校アリーナ(体育館)の改修に寄与しました。2021年度は母校創設70周年記念として、日本大学第5代総長である永田菊四郎先生から贈られた揮毫の修復費用を寄贈いたしました。

寄 付 ▶ 寄付(1口):2,000円

### 維持会費・寄付のお申し込み方法

#### ●郵便局から

口座名義: 日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会

口座番号: 00150-4-613083

#### ●銀行から

銀行・支店名: ゆうちょ銀行 ○一九店(ゼロイチキユウ店)

口座名義: 日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会

口座番号: 当座 0613083

Visit record

## 訪問記

### 日本大学芸術学部校友会会長・田上峻詞さんを表敬訪問

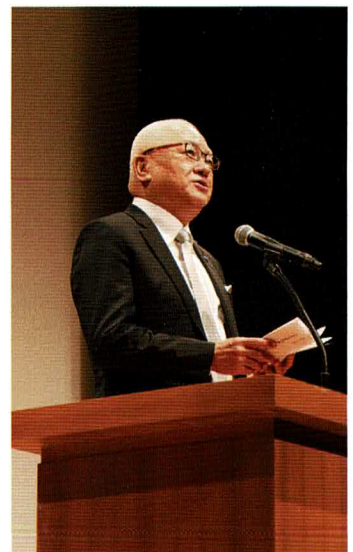
他校同窓会や校友会との交流・連携を深め、よりよい同窓会運営を目指すことを目的として、2023年8月、田中則雄同窓会会長が日本大学芸術学部校友会会長であり本校同窓生でもある田上峻詞さんを表敬訪問しました。

当日は田上さんが代表取締役会長兼社長を務められている、株式会社ディー・エヌ・エー(東京都品川区)にて、校友会の運営に関するお話しに留まらず、在校時の思い出や母校そして後輩への熱い想いについても伺うことができました。

今後も積極的に他校同窓会等を訪ね、様々な学びを得られるようなコミュニケーションを図っていく予定です。活動状況に関しましては、順次同窓会ホームページや会報誌などでお知らせしてまいります。



田中会長(左)と田上さん



Subscription concert

## 第51回

# 日本大学鶴ヶ丘高等学校吹奏楽部定期演奏会

2024年3月23日(土) 16:30開場 / 17:00開演

会場 / セシオン杉並「東京メトロ丸ノ内線「東高円寺」駅徒歩5分、「新高円寺」駅徒歩7分」

演奏曲目

- マーチ「アルセナール」
- 吹奏楽のための交響詩「ぐるりよざ」
- 「ドラゴンクエスト」より
- 千と千尋の神隠し
- その他

皆様お誘い合わせの上ご来場ください。



## 懇親会や鶴ヶ丘祭 イベントの告知

同窓会公式ホームページ



ntdosokai.jp



## Web版の会報誌も ぜひ、ご覧ください

本誌の記事と連動した企画や  
特設記事、生徒たちの大会出  
場などの活躍をリアルタイム  
でお伝えします。

2024年からは新しい企画も  
お届けします。

- 同窓生のお店紹介
- クラブOB・OG会の活動
- 同窓生との再会

公式facebookページもぜひ、ご覧ください! [www.facebook.com/NTH.Dousokai](https://www.facebook.com/NTH.Dousokai)

同窓生の活動の紹介

母校の部活動の紹介

メッセージ投稿もお待ちしております

